

内視鏡外科技術認定取得への情熱

～鹿児島編～



鹿児島市立病院 消化器外科

柳 政行

2019年10月25日 宮崎県外科医会秋期講演会 於：宮崎県医師会館

本日の内容

- 1、講師、何者？（簡単な自己紹介）
- 2、日本内視鏡外科技術認定医について
- 3、鹿児島で取り組んできたこと
- 4、外科教育、大切なものとこれから

私と内視鏡外科

1991年 鹿児島大学卒

鹿児島大学第一外科(現:消化器・乳腺甲状腺外科) 入局

1993年 国立療養所志布志病院

1994年 鹿児島県立鹿屋病院

} 小林泰之先生(小林クリニック)
*ラパ胆

1995年 宮崎江南病院 (松野部長)

1997-1999年 ミュンヘン工科大学外科(Siewert教授)留学(病理で研究)

出会い: 金沢癌研

チュービンゲン大学

金沢大学

表 和彦先生

Buess教授(TEM開発者)

TEMトレーニングコース参加

金平永二先生

(現:メディカルトピア草加病院)

Programme

MIC-Training Centre

- founded in 1990 -

Director:
Prof. Dr. G. Buess
Section for
Minimally Invasive Surgery

of the Department for
General Surgery

Chairman:
Prof. Dr. H. D. Becker

Eberhard-Karls-University Tübingen

*Courses recommended by the
"Chirurgische Arbeitsgemeinschaft für
Endoskopie (CAE) der
Deutschen Gesellschaft für Chirurgie"
and the European Association for
Endoscopic Surgery (EAES)*



Prof. Dr. med. G. Buess

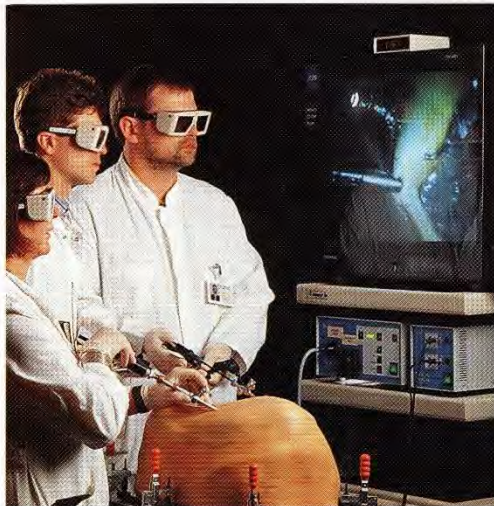
Following the introduction of endoscopic surgery, new techniques have recently been developed to aid the acquisition of skills for endoscopic procedures.

The techniques introduced during our courses aim to improve the surgeon's manual dexterity using appropriate models. The time-honoured principle of practising new operating skills in the clinical setting is replaced by the use of sophisticated endo-trainers with realistic human anatomy. Our long-term experience in endoscopic teaching has shown that our training system provides a safe and secure environment for the study of endoscopic surgery.

The beginner will be exposed to an intensive introduction to the basics of endoscopic surgery. Extensive practical exercises will ensure vital operative steps become routine. Each participant will perform at least 18 cholecystectomies, 6 as the principal surgeon.

The experienced surgeon will become familiar with complex operative methods. A knowledge of both techniques and operative routines is expected. An example of the capabilities of our training is rectal resection of the sigmoid colon in the course on "Endoscopic Suturing and Stapling in Advanced Colorectal Techniques".

Our newly developed training models integrate the use of animal organs to provide a realistic perception of human anatomy that closely mimics the clinical situation.



Course 3

INTENSIVE COURSE ON TRANSANAL ENDOSCOPIC MICROSURGERY (TEM)

Suitable for:

- residents
- specialist surgeons

Aim of the course:

Mastering the principles of the following procedures: mucosectomy, full thickness excision, TEM-rectopexy and various suturing techniques

Training model:

Various stages of the TEM-trainer, mostly using animal bowel and gas insufflation

Course description:

- practical:

Diverse forms of preparation techniques, TEM-specific variety of suturing techniques

- theoretical:

Performance of the "safe operation" through a specific training programme

Participants: 10 (5 x 2)



Training for TEM

1999年	宮崎社会保険病院	下高原部長、 <u>白尾先生</u> 、私、瀬戸山先生
2000年	同 上	<u>白尾部長</u> 、豊山先生、私、中島先生 * VANS、乳腺・再建、大腸
2001年	今給黎総合病院	<u>植村勝男先生</u> （現：健翔病院） * 胃、大腸、食道
2003年	鹿児島市医師会病院	* 食道（側臥位）、胃、大腸、虫垂、肝部分 総胆管結石
2006年	南風病院	
2007年	8月	<u>上海セミナー（ビデオクリニックで撃沈）⇒奮起</u>
2007年	10月	LADGビデオ提出 ➡ 合格 * TAPP、単孔（SILSポートなど）
2010年	済生会川内病院	* デルタ吻合、食道（腹臥位）
2013年	鹿児島大学	盛先生、馬場先生と共に
2015年	鹿児島市立病院	* overlap法 など

技術認定を取得して目指したもの

「鹿児島で一番の、内視鏡外科手術の助手になる」



次の世代の術者を育てる

本日の内容

- 1、講師、何者？（簡単な自己紹介）
- 2、日本内視鏡外科技術認定医について
- 3、鹿児島で取り組んできたこと
- 4、外科教育、大切なものとこれから

日本内視鏡外科学会 技術認定制度

高度な技術・指導力

第1条（目的）

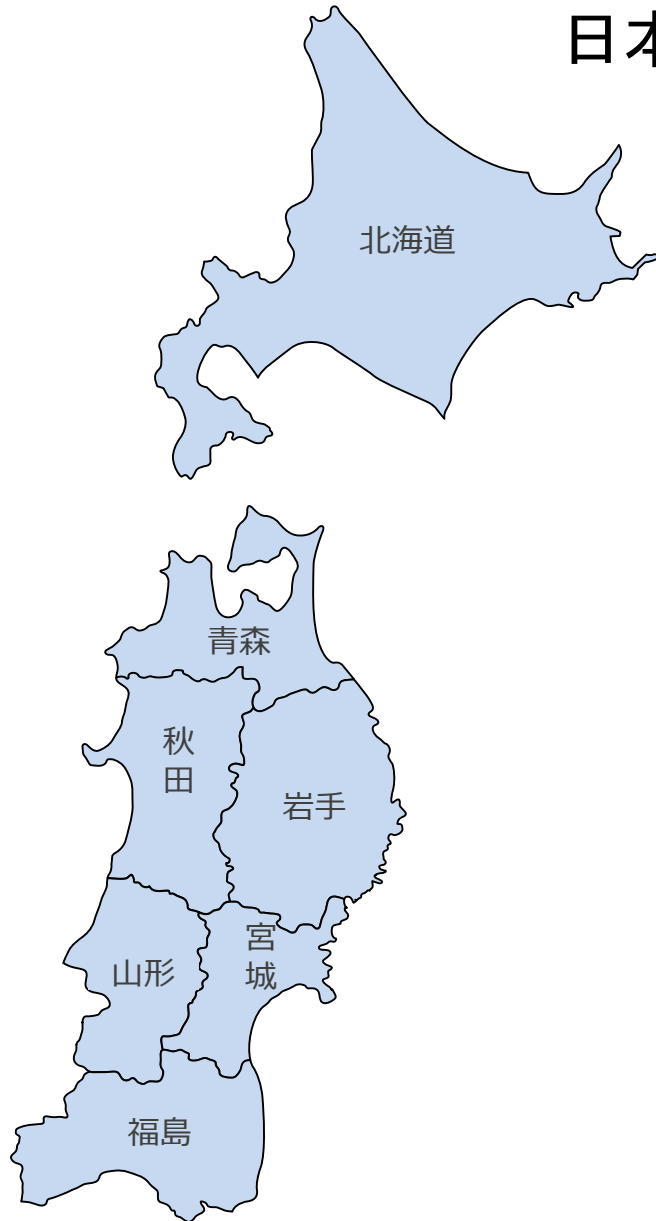
内視鏡外科手術は、低侵襲的であるなどの利点から、消化器一般外科、呼吸器外科、小児外科、産科婦人科、泌尿器科、整形外科など、多数の領域の手術に応用されているが、内視鏡下の手術野で、特殊な器具を用いて行う手術であり、**高度な技術**が要求される。この日本内視鏡外科学会技術認定制度（以下本制度）は、各学会の定める専門医制度とは異なり、内視鏡手術に携わる**医師の技術を高い基準にしたがって評価し、後進を指導**するにたる所定の基準を満たした者を認定するもので、これにより本邦における内視鏡外科の健全な普及と進歩を促し、延いては国民の福祉に貢献することを目的とする。

ビデオ審査：ベストビデオ1本 ➡ 2018年より 3本提出

		胆道	大腸	胃	食道	ヘルニア	計
2015年度	申請者数	50	250	160	26	58	581
	合格者数	17	65	46	11	10	161
	合格率	34%	26%	29%	42%	17%	28%
2016年度	申請者数	65	325	203	33	60	730
	合格者数	22	86	55	13	15	205
	合格率	34%	26%	27%	39%	25%	28%
2017年度	申請者数	66	327	196	38	43	722
	合格者数	23	68	47	10	13	174
	合格率	35%	21%	24%	26%	30%	24%
計	申請者数	1200	2212	1553	250	291	5839
	合格者数	521	640	521	97	79	1985
	合格率	43%	29%	34%	39%	27%	34%

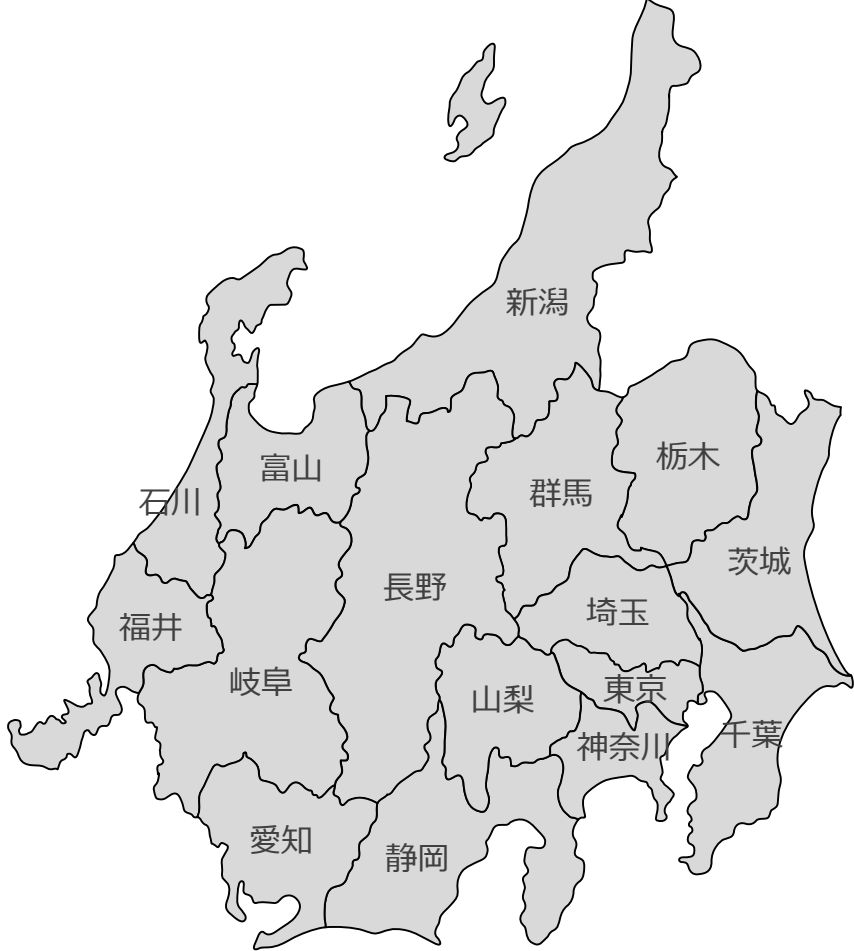
合格率
約30%

都道府県別技術認定医数 2019年9月現在
日本内視鏡外科学会HP 取得者一覧よりカウント



	2017	2019
北海道	77	90

青森県	6	9
岩手県	16	20
宮城県	32	36
秋田県	8	10
山形県	6	7
福島県	18	20



	2017	2019
新潟県	30	37
富山県	12	17
石川県	22	26
福井県	14	17
山梨県	9	12
長野県	27	27
岐阜県	19	24
静岡県	39	46
愛知県	81	92

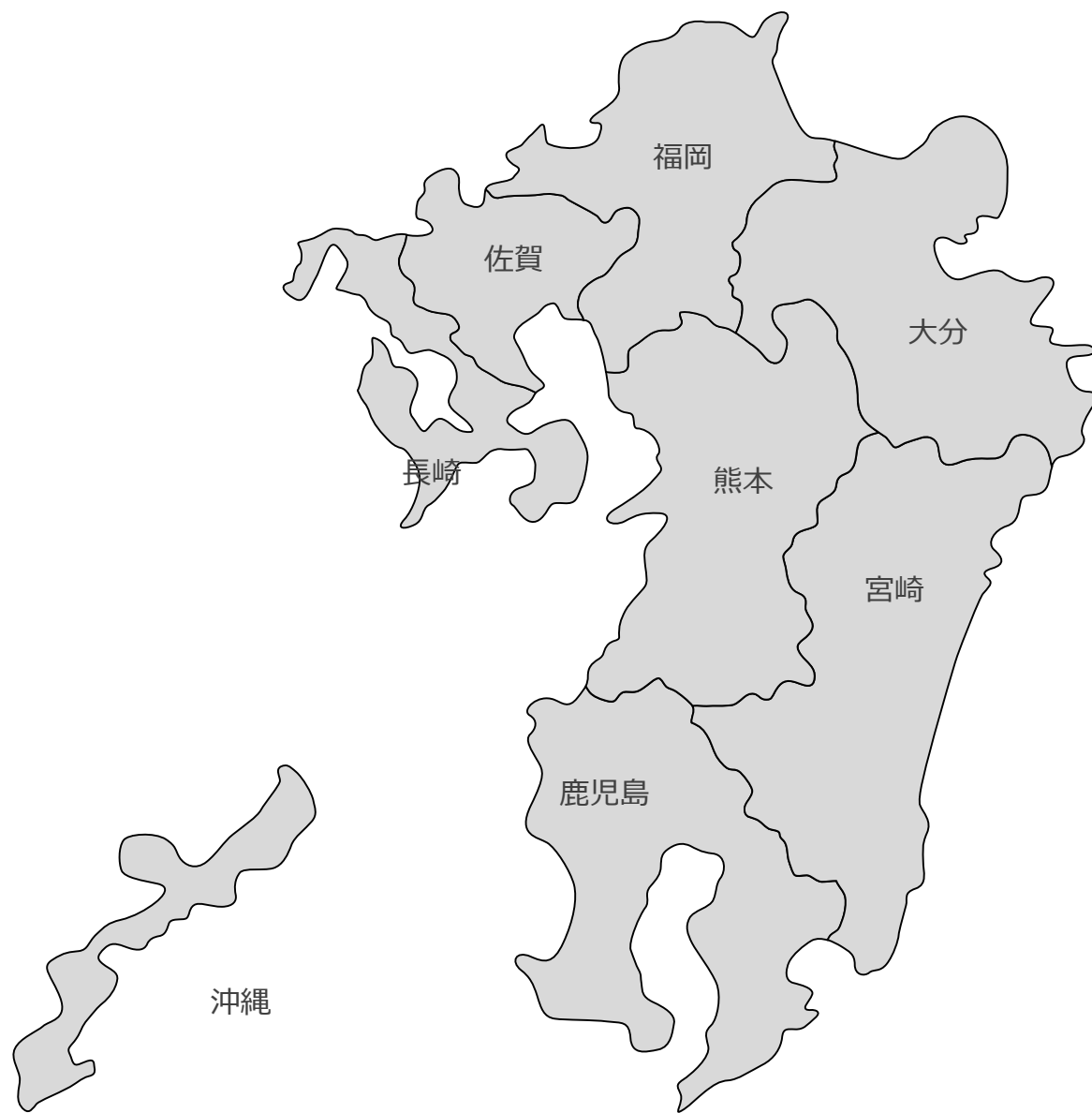
	2017	2019
茨城県	16	25
栃木県	21	30
群馬県	22	32
埼玉県	63	87
千葉県	80	93
東京都	249	256
神奈川県	114	139

鳥取県	13 ➡ 17
島根県	10 ➡ 11
岡山県	28 ➡ 28
広島県	32 ➡ 43
山口県	8 ➡ 8



	2017	2019
三重県	14 ➡ 18	
滋賀県	18 ➡ 28	
京都府	45 ➡ 45	
大阪府	180 ➡ 212	
兵庫県	82 ➡ 96	
奈良県	18 ➡ 25	
和歌山県	20 ➡ 25	

徳島県	13 ➡ 14
香川県	17 ➡ 22
愛媛県	18 ➡ 18
高知県	8 ➡ 10



	2017	2019
福岡県	102	118
佐賀県	9	13
長崎県	20	24
熊本県	24	24
大分県	27	27
宮崎県	8	?
鹿児島県	20	?
沖縄県	14	16

全国順位

1位	東京都	256		25位	岐阜県	24
2位	大阪府	212			熊本県	24
3位	神奈川	139			長崎県	24
4位	福岡県	118		28位	鹿児島県	23
5位	兵庫県	96		29位	香川県	22
6位	千葉県	93				
7位	愛知県	92		44位	青森県	9
8位	北海道	90		45位	宮崎県	8
9位	埼玉県	87			山口県	8
10位	静岡県	46		47位	山形県	7

やはり都会か！？

地方じゃダメか？

都会には技術認定医が沢山いる



都会から学ぶ？
どうやって？

本当に都会じゃなきゃ

高度な技術と指導力は得られない？

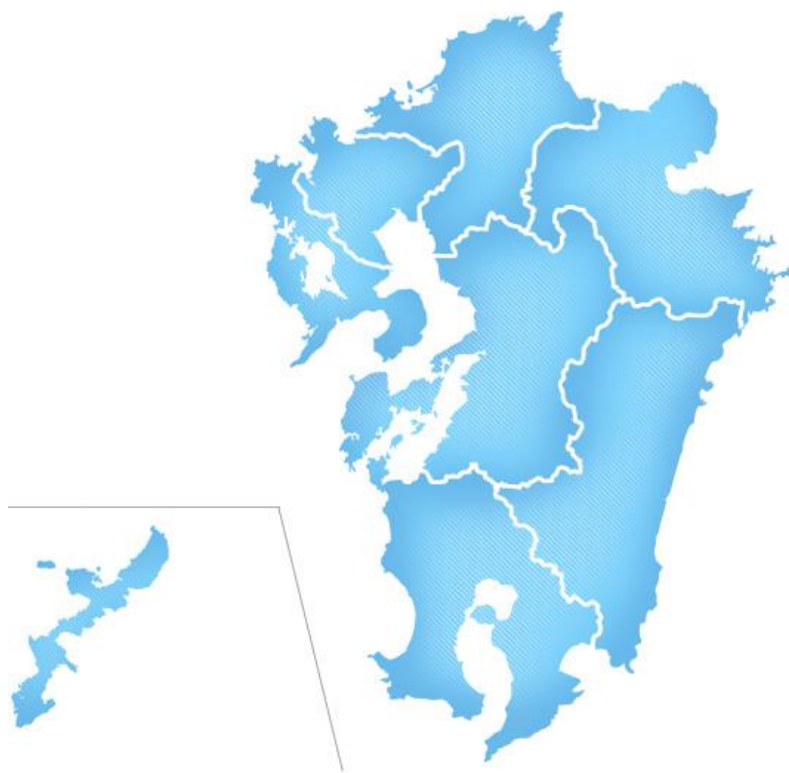
技術認定医数

消化器外科学会会員数

(2017年のデータにて)

技術認定医数

消化器外科学会会員数



	%
①大分	11.39
②福岡	9.75
③沖縄	8.75
④佐賀	7.38
⑤長崎	7.07
⑥鹿児島	6.33
⑦熊本	4.66
⑧宮崎	4.25

技術認定医割合 トップ10



技術認定医数

消化器外科学会会員数

1 位	鳥取県	12.3
2 位	大阪府	11.9
3 位	大分県	11.4
4 位	新潟県	11.1
5 位	和歌山県	10.7
6 位	福井県	10.4
7 位	香川県	10.1
8 位	石川県	9.91
9 位	千葉県	9.85
10 位	神奈川県	9.84

技術を学び、指導力を磨けば

技術認定医は地方でも取得できる

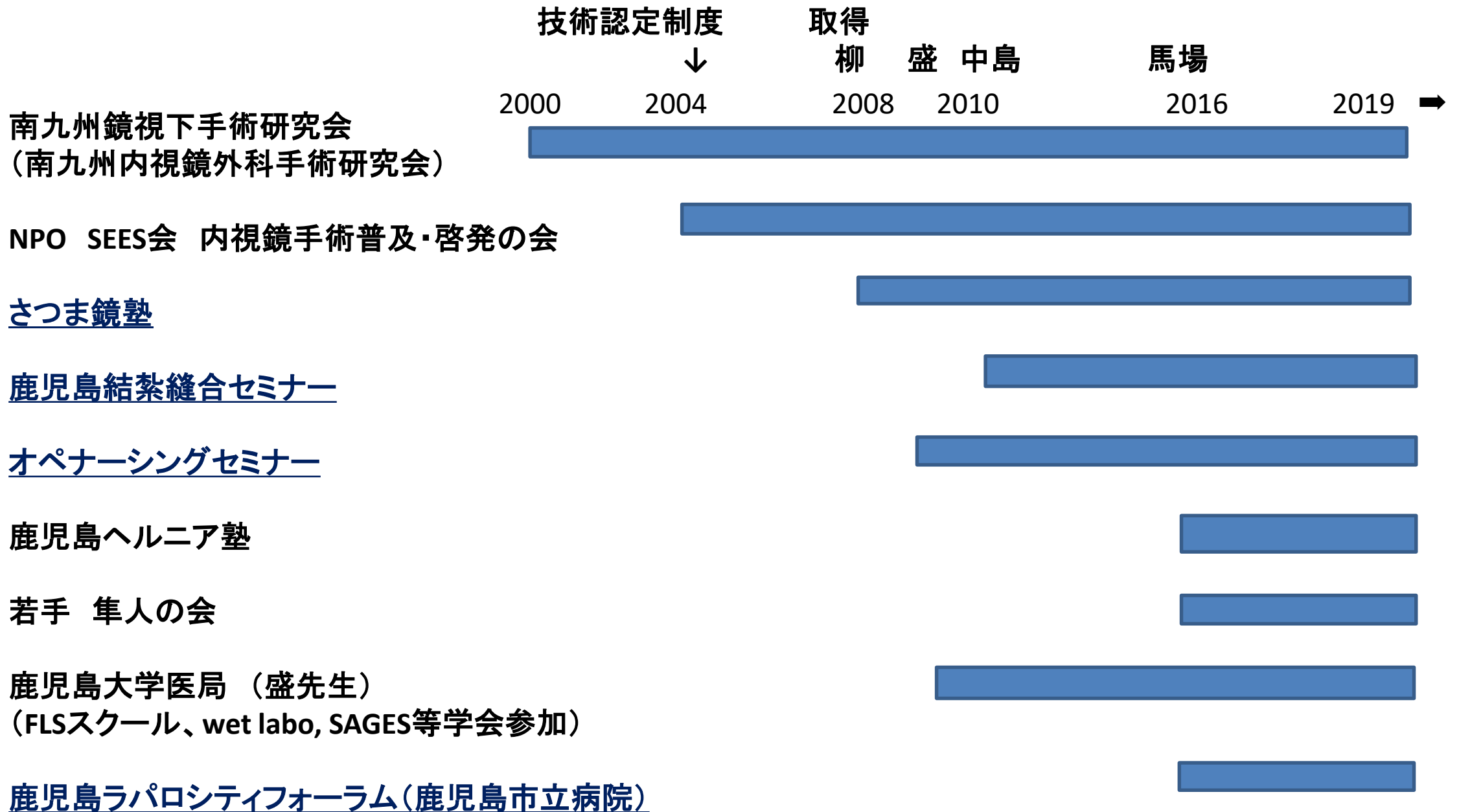
地方で頑張る

- ①ビデオ、学会、セミナー、手術経験で学ぶ
- ②先進地に直接行って、技術と指導力を学ぶ
- ③地方に来てもらい、技術を学ぶ
- ④学んだ手技を定型化
- ⑤チームで手術実践して、ビデオ反省（自分で、みんな、ビデオクリニック）して、次に活かす

一例、一例を大切に

本日の内容

- 1、講師、何者？（簡単な自己紹介）
- 2、日本内視鏡外科技術認定医について
- 3、鹿児島で取り組んできたこと
- 4、外科教育、大切なものとこれから



鹿児島内視鏡外科の土台、本当の鹿児島の創始者たち

①南九州鏡視下手術研究会(現:南九州内視鏡外科手術研究会)

②NPO・SEES会

* 特定非営利活動法人内視鏡手術普及・啓発の会(2004年7月設立)

鹿児島大学医学部フロンティアサイエンス研究推進センター

鹿児島大学医用ミニブタ・先端医療開発研究センター

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 癌・再生医療学分野

教授 高尾尊身 先生(現:種子島医療センター院長)

【NPO SEES会 HPより】

近年本邦では年間相当数の患者様が内視鏡手術を受けています。

一方、内視鏡手術を行う医療従事者の不十分な教育や研修のための、内視鏡手術手技に起因する医療事故が頻発し社会問題となっています。

そこで、内視鏡の知識啓発を行うことによって、安心して適正な内視鏡手術を受けることができる環境を提供するために、日本では初めて特定非営利活動法人内視鏡手術普及・啓発の会を設立いたしました。

NPO SEESの事業内容

内視鏡手術 トレーニングセンター

(1) トレーニング・
研修事業

(2) 一般市民への
普及・啓発事業

講習

手術実習

市民公開講座

ミニブタ

1. 基礎から最先端技術までの内視鏡手術の講習を行います。
2. ミニブタを用いた実技トレーニングを行います。
3. 幅広い内視鏡手術分野（消化器・胸部・泌尿器・婦人科など）を提供します。
4. 受講証明書を発行します。
5. 定期的な市民公開講座を行います。

講習会(ミニブタ) 34回(～2009、口蹄疫)

市民公開講座 4回

キッズセミナー 1回

NPO SEES Winter Seminar2012、2013

NPO SEES Summer Seminar 2012

Wet Labo Camp (富士宮) 2012～

内視鏡結紮縫合セミナー

- 2011 内藤 剛 先生
- 2012 笠間和典 先生
- 2013 内藤 剛 先生
- 2014 松田 年 先生
- 2015 内田一徳 先生
- 2016 笠間和典 先生
- 2017 金尾祐之 先生
- 2018 金平 永二 先生
- 2019 内田一徳 先生



直接行って、技術と指導力を学ぶ ～馬場先生の場合～ 手術見学

- | | | |
|----------|--------------|---------|
| 2009年10月 | 順天堂大学浦安病院 | 福永正氣先生 |
| 2010年9月 | 岩手医科大学 | 大塚幸喜先生 |
| 10月 | 岩手医科大学 | 大塚幸喜先生 |
| 2011年9月 | 大阪医科大学 | 奥田準二先生 |
| 2012月7月 | 虎の門病院 | 黒柳洋弥先生 |
| 2014年7月 | 大阪大学 | 竹政伊知朗先生 |
| 2015年10月 | 岩手医科大学 | 大塚幸喜先生 |
| 2016年8月 | 埼玉医大国際医療センター | 山口茂樹先生 |

さつま鏡塾：みんなでビデオクリニック（コメディカルも） 鹿児島に来てもらい、**技術**を学ぶ（年一回）



第14回 昭和大 田中先生
(2010年7月)



第23回 順天堂 福永先生・岩手医大 大塚先生
(2011年8月) *教授参加



第32回 大阪大 竹政先生・ガン東 木下先生
(2013年10月)



第18回 静ガン 絹笠先生
(2011年1月)

2019/7/27 第53回 さつま鏡塾、今年の合格者ビデオを供覧



今後の指標

審査コメント
(合格・不合格)

モチベーションUP

2010年5月15日 さつま鏡塾Agenda

5月14日

18:00～19:30

懇親会

20:30～

5月15日

13:00～13:50

休憩 10分

14:00～14:50

休憩 10分

15:00～15:50

16:00～16:20

金平先生南風病院職員向け講演会
「内視鏡外科の驚くべきパワー」

第12回さつま鏡塾 結紮講習会

～内視鏡縫合の基礎～

50分×3回に分け内視鏡縫合の基礎
を講義・実技して頂きます。

質疑応答及び、本日のまとめ
(金平先生、柳先生、盛先生)

2010/5/15 鹿児島内視鏡外科結紮縫合セミナーの始まり



婦人科、小児外科
も参加

2011年から
NPO SEES会主催

2013/7/6 NPO SEES会主催

講師:内藤 剛先生



第3回鹿児島内視鏡縫合結紮セミナー

外科・消化器外科
泌尿器科
婦人科
小児外科
研修医

JSESポイント
1 付与

チーム力の向上

2008/10/18 第1回 オペナーシングセミナー

講師 長崎大学 藤田文彦先生
(現:久留米大学)



2013/5 オペナーシングセミナー 済生会川内病院にて



年一回 5～6月 新人研修も兼ねて

講師：看護師 + 医師または臨床工
学士

今本先生(貝塚市民病院)
関川先生(四谷メディカルCE) ら



鏡塾から発展①

薩長ラパロの会

2012/3/19



2013/6/15



2014/8/9

第2回薩長ラパロの会会場

鏡塾から発展②

特別企画

“さつま”“北海”合同鏡塾のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素はエチコン製品をご愛顧賜り誠にありがとうございます。

この度「さつま鏡塾」と「北海鏡塾」の合同鏡塾を開催させていただきます。
鹿児島「さつま鏡塾」及び北海道「北海鏡塾」、2つの「鏡塾」のコラボレーションが実現しました。
内視鏡外科手術製品の安全使用の啓発ならびに、各道県における内視鏡外科手術の更なる発展を期待し、実現した会となっております。
先生方のご参加を心よりお待ち申し上げます。

2015年12月10日(木)
19:30~22:00

【ビデオクリニック】

テーマ 「技術認定試験を振り返ろう(仮)」

開催場所 : [TKP大阪淀屋橋カンファレンスセンター](#)

〒530-0005

大阪府大阪市北区中之島2-2-2

大阪中之島ビル(旧ニチメンビル) B1F

淀屋橋駅徒歩3分

主催 : 北海道 北海鏡塾
鹿児島 さつま鏡塾

2015/12/10 北海鏡塾・さつま鏡塾 合同鏡塾 in 大阪



鹿児島大学消化器・乳腺甲状腺外科 盛先生の取り組み

Wet labo. training Since 2011



2011年～ミニブタを使用した内視鏡外科手術トレーニング.
2012年～Wet laboratory camp.
2015年～FLS スクール.



延べ104人参加（複数回の参加含む）

鹿児島大学消化器・乳腺甲状腺外科 盛先生の取り組み

SAGES, EAES, JSESへの積極的な参加



- 田上病院からSAGES 2009 in Philadelphiaへ参加
- 祖父が住んでいたというフィラデルフィア
- モチベーション維持
- 新たな交流の始まり
- 海外出張



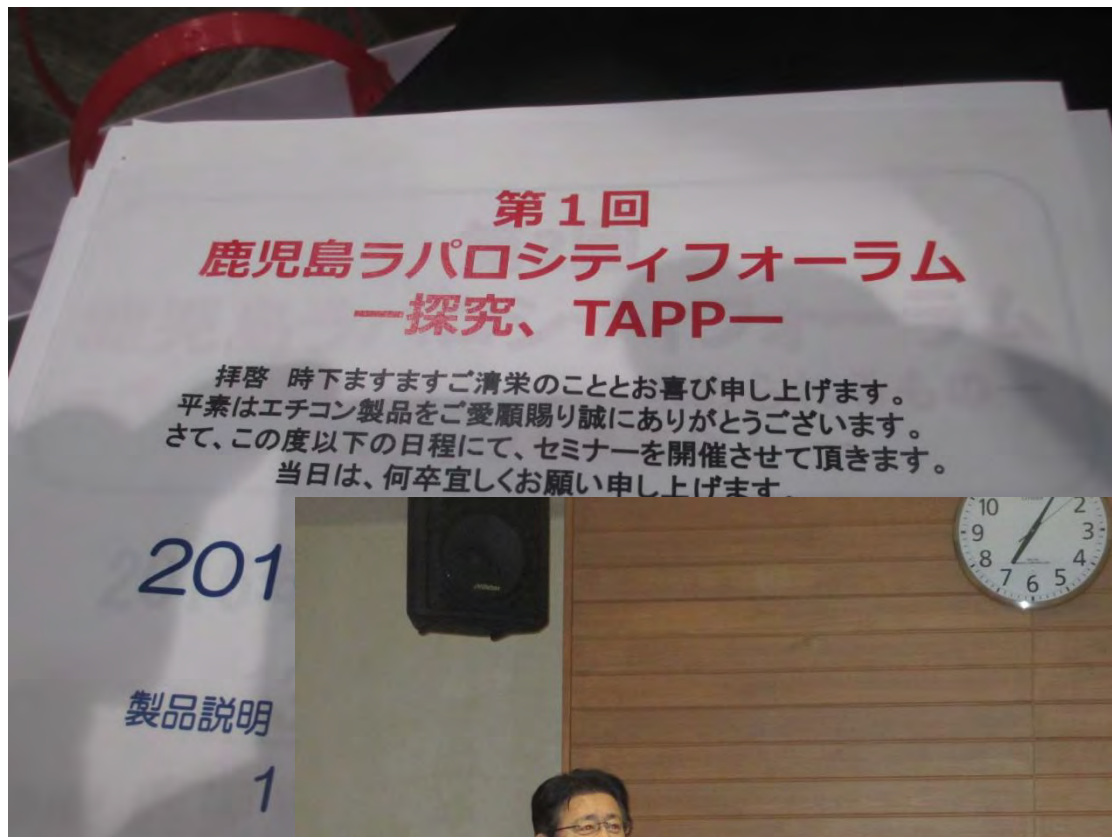
JSESカダバートレーニング Since 2018



鶴田祐介
園田智洋
大川政士
田辺 寛
保坂優斗
南曲康多

鹿児島市立病院での取り組み

鹿児島ラパロシティフォーラム



①招聘手術・講演

TAPP: 早川哲史 先生

LAR: 大塚幸喜 先生

LDG: 福永 哲 先生

第13回鹿児島ラパロシティフォーラム

女性外科医の今、そして未来

～第一線で輝き続ける消化器外科医の姿を通して～

■日時

2018年

10月5日(金)

18:45～20:00

(18:30受付)

■会場

鹿児島市立病院 1F
「多目的ホール」

鹿児島市上荒田町37-1

■参加費

無料

■司会

濱田 信男 先生

鹿児島市立病院
副院長

■演者

岩永 彩子 先生

聖マリア病院
外科 内視鏡外科医長

田中 貴子 先生

今給黎総合病院
外科

②講演

肥満・糖尿病外科について

稲嶺 進 先生

VR・MRについて

杉本真樹 先生

FUSEセミナー

渡邊祐介 先生

など

③ ドライボックス・シミュレーターでのトレーニング

医師
研修医
看護師





第6回 内視鏡外科チーム テレカンファレンスセミナー

当番世話人：藤原 道隆（名古屋大学医学部附属病院）

主 催：内視鏡外科チームテレカンファレンス

共 催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

～本セミナーはチーム医療に特化し
医師・看護師・臨床工学技士の相互理解を深めることを目的としています～

開催日時：2017年3月4日（土）13：30～16：30

会 場： 札幌会場(100名)（北海道大学医学部 第三講堂）
東京会場(50名)（J&J(株) 東京サイエンスセンター）
名古屋会場(50名)（J&J(株)名古屋支店）
大阪会場(50名)（近畿大学医学部附属病院 救急災害センター 5F 会議室）
岡山会場(100名)（岡山済生会総合病院 管理棟3階 さいゆうホール）
福岡会場(50名)（九州大学病院 講義棟 小講義室1（臨床小講堂1））

*全会場をTV会議を使用し接続します。

メインテーマ：「内視鏡外科におけるノンテクニカルスキル訓練」

サブテーマ：「内視鏡外科に使用する各種機器管理」

参加費：無料（*交通費は参加者のご負担となります。）

--- プログラム ---

13:30～13:35 製品説明会 ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

13:35～13:45 世話人挨拶 藤原道隆（名古屋大学医学部附属病院）

13:45～14:00 第5回内視鏡外科チームテレカンファレンス報告 今本治彦（近畿大学医学部附属病院）

14:00～14:45 内視鏡外科に使用する各種機器管理 司会：石田 稔（斗南病院）

イグニションスピーチ「内視鏡外科機器管理に必要な『テクニカルスキル』と『教育』」 齋藤貴浩（創路赤十字病院）

フリーディスカッション ディスカッション：柴尾 和徳（産業医科大学病院）、鎌山 三祐（福岡大学病院）

（休憩：10分）

14:55～15:40 特別講演 司会：藤原 道隆（名古屋大学医学部附属病院）

「医療安全におけるノンテクニカルスキル」 相馬孝博（千葉大学医学部附属病院）

④全国のテレカンファレンス 鹿児島会場として参加

当院大会議室にて接続

院内・院外のコメディカルの教育

本日の内容

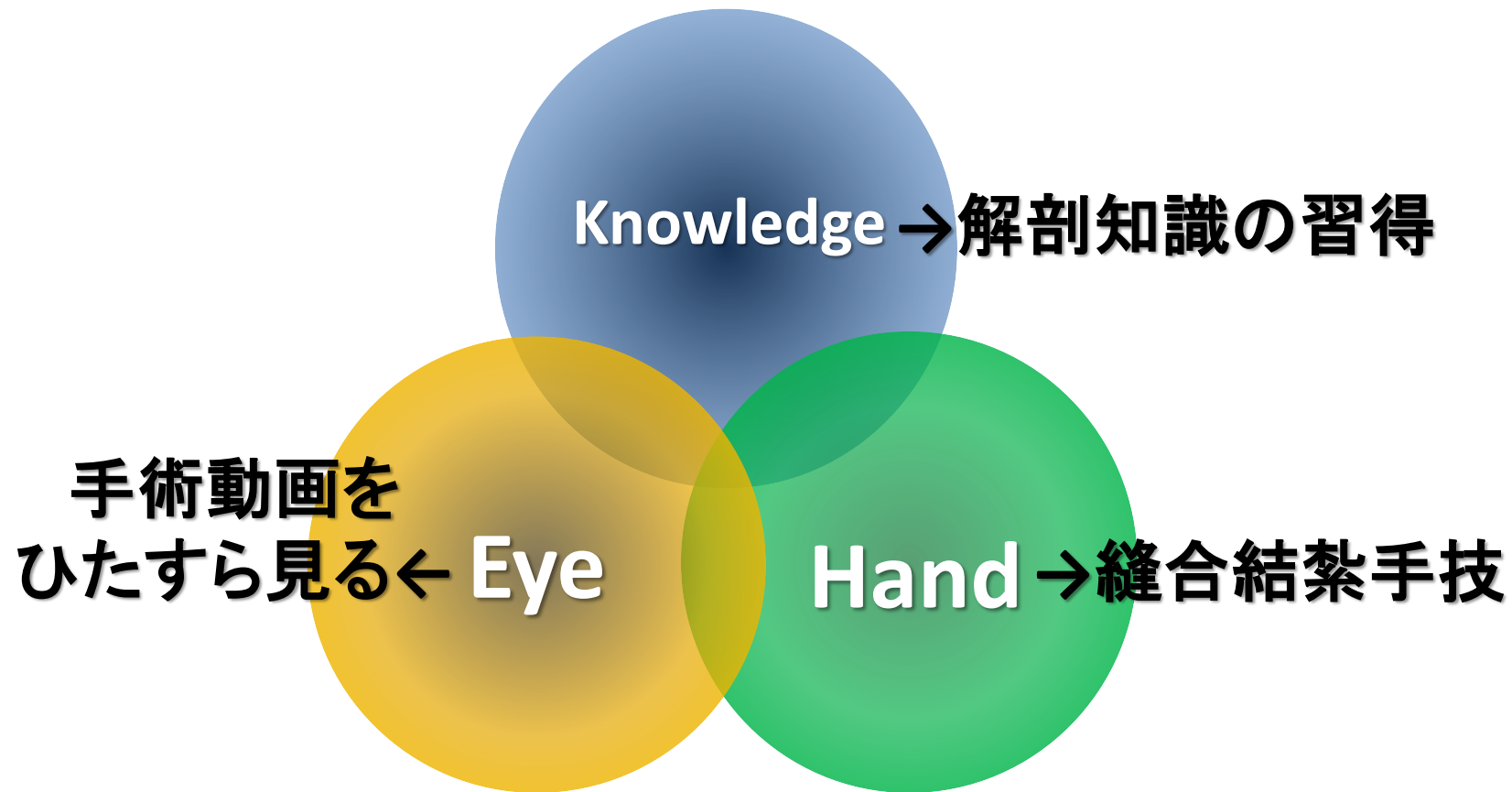
- 1、講師、何者？（簡単な自己紹介）
- 2、日本内視鏡外科技術認定医について
- 3、鹿児島で取り組んできたこと
- 4、外科教育、大切なものとこれから

地方における腹腔鏡手術の 教育は極めて困難な状況にある



- 指導医不足
- 外科医不足
- 症例が分散する
- 自信の欠如

再現性のある手術のために



知識、技術だけではない

- モチベーションの維持
- 気持ちの切り替え
- 人としての姿勢
- 困難の乗り越え方
- 自分の活かし方 など

知識 (knowledge)

技術 (skill)

態度 (attitude)

「人」とは
何が育てるのか？

恩師の存在

- ① 系統的手術教育
- ② 動機付けの大切さ
- ③ 人を育てる大切さ

を教えてくれる人

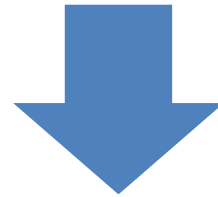
少ない症例で成長するために意識させること

「手術に対する準備」

- 縫合結紮トレーニング
- 動画を見る
- 解剖の勉強
- 機械の準備

少ない症例で努力するために行わせること

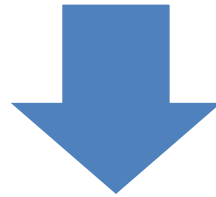
「モチベーションの維持」



努力することで早期に
術者を経験してもらう

少ない症例で自信をつけるために行うこと

「労を惜しまず助手・カメラマンをする」



小さな成功体験を
積み重ねる

手術で大切なこと

- ・ 厳しさ
- ・ プロフェッショナリズム
- ・ 再現性

* 鹿児島市立病院 消化器外科で

多忙な日常診療の中で毎日行っていること

- ・ 朝カンファ : ビデオでの術後報告 (すぐに見直す)
- ・ 準備・トレーニングは各主治医G、各自にて
- ・ 術中は上級医・指導医の指導

当科主催ドライボックスでのトレーニングセミナー(年数回)

令和元年度 研修医セミナー

日時:2019年6月4日(火) 18:00～

場所:手術室 (? 室 未定)

内容:腹腔鏡手術操作の基本
～カメラ・器具の操作・取り扱い～



腹腔鏡トレーニングプログラム in鹿児島市立病院

2018.8.31 [金] 18:00 ▶ 20:30

鹿児島市立病院 2F 大会議室

参加者 : 研修医、消化器外科

内容 1

縫合結紮 トレーニング

腹腔鏡下における縫合結紮を学び
鉗子操作に慣れて頂き、二次元での
操作を体験して頂きます。

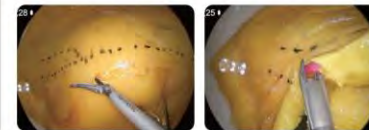


内容 2

腹腔鏡下大腸切除術トレーニングプログラム

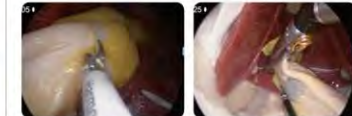
モデルを利用し、IMAへのアプローチ直腸の操作を体験して頂きます。

IMAモデルを使用した適切な手順や適切な血管剝離の習得、
HARMONICやクリップ等の適切な使用方法の習得



直腸門膜処理～
切離・吻合(側腹吻合)

直腸モデルを使用した直腸門膜の適切な手順の習得、
Harmonicや自動縫合器・吻合器の適切な使用方法の習得



日本内視鏡外科学会の技術認定は、ビデオ審査で客観的に「内視鏡外科手術を安全かつ適切に施行する技術を有しかつ指導するに足る技術を有している」ことを“学会”が評価・認定してくれる、有難く、名誉な称号

内視鏡外科手術の技術は進歩し、限りなく開腹手術に近づき且つ凌駕しようとし、また患者さんからの要望も増加し、外科医にとって開腹手術の何倍もの熟練を要したとしても、この技術を持たない消化器外科医は、近い将来、その存在意義が危ぶまれると予測される。

* 今後の当科の課題

技術認定取得のための教育継続 ➡ 手術手技の向上

ロボット手術、肥満外科の導入 ➡ 新しい知識・技術の取得

⇒ モチベーションの維持

能をつかんとする人、「よくせざらんほどは、なまじひに人に知られじ。うちうちよく習ひ得て、さし出でたらんこそ、いと心にくからめ」と常に言ふめれど、かく言ふ人、一芸も習ひ得ることなし。

未だ堅固かたほなるより、上手の中に交りて、毀り笑はるるにも恥ぢず、つれなく過ぎて嗜む人、天性、その骨なけれども、道になづまず、濫りにせずして、年を送れば、堪能の嗜まざるよりは、終に上手の位に至り、徳たけ、人に許されて、双なき名を得る事なり。

天下のものの上手といへども、始めは、不堪の聞えもあり、無下の瑕瑾もありき。されども、その人、道の掟正しく、これを重くして、放埒せざれば、世の博士にて、万人の師となる事、諸道変るべからず。

<意訳>

これから芸事を習おうとする人が良く言うのは、「良くできないうちは、かっこ悪いから人に知られないようにして、こっそり練習してうまくなってから人前に出るのがかっこいいよね」なんてこと言ってる人が芸を身につけ人前に出ることはない。

まだ技も知らず、道具の名前も知らないうちから、上手な者の中にまじり、怒られようが笑われようが恥じる事もなく、平気で押し通して修練に励む者だけが芸を身につけられる。才能なんかなくても気にしない。ぬかるみ道を、教えだけを信じて修練に励めば、いずれは才能があっても修練しない者を乗り越え、ついには芸に貫禄もつき、人にも認められる名人の名を得られるだろう。

天下の名人だって、最初は無能とすら言われる。事実、それなりの欠点もあっただろう。しかし、道の教えを守り、これを尊重して無視しなければ、その道の名人となり師匠ともなるだろう。こういうことは、なんの道においても変わる事はない。

ビデオクリニックに積極的参加を

皆様、ご存知と思いますが、
宮崎にも「さつま鏡塾」以上の、熱い情熱にあふれた勉強会が！
都城ラパロの会



今年、技術認定に至った2人(林先生、井上先生)に共通することは:

(1)手術見学に行って、ビデオだけでは理解できなかったことを生で感じ学び取ったこと。

(2)模範とする手術手技の完全コピーを目指したこと。

(3)自分の手術手技を振り返り、一つ一つ改善していったこと。

(4)絶えず手技を高めようとする熱意と地道な努力を積み重ねたこと。

江藤先生 記



御清聴、有難うございました。

謝辞

本講演を終えるにあたり、招聘いただいた白尾一定会長はじめ宮崎県外科医会の皆様、またスライド提供いただいた、盛真一郎先生、馬場研二先生、および磯部真倫先生（新潟大学産婦人科）に感謝いたします。